

ママFPのひとりごと①
～子育てを頑張っている人に嬉しい住宅ローン～

ファイナンシャルプランナー 鈴木さや子

子育て中の私は、同じ立場であるママたちから、お金に関する相談をよく受けます。子育てに忙しいママたちは、なかなか世の中のマネー情報を手に入れることができません。そんなママたちを含む、子育て中の方たちのお役に立てるよう、今月から“ママFPのひとりごと”として、様々な情報を紹介していきたいと思います。文末にはこれまでと同じように、クラシックの中からおすすめ曲を掲載しておりますので、合わせて楽しんでいただければ幸いです。

子どもを持ち、小学校に入学する頃になると、マイホームの購入を検討する人が多いようです。やはり教育の拠点を確定させたい、長年のすみかを確定したいという思いからなのでしょう。

マイホームを手に入れるためには、やはり住宅ローン契約は欠かせません。多額の借金を抱えることに不安を抱えつつも、色んな金融機関の住宅ローンを比較検討しているパパやママも多いのではないのでしょうか。実は数年前から、子育て中の方に色々な特典を用意した住宅ローンを用意している金融機関が増えてきています。住宅ローンを選ぶ時の一つのご参考になるかと思います。

○子育て支援サービスの種類

金融機関が行っている住宅ローンの子育て支援サービスには、次のような種類があります。

1. 金利優遇しているところ
2. サービス内容に特典をつけているところ
3. 自治体が金融機関と連携して提供しているもの

これから、それぞれのサービスを行っている金融機関の一例を紹介いたします。なお、細かな適用条件などにつきましては、金融機関のホームページをよくご確認ください。

1. 金利優遇しているところ

住宅ローンの貸出金利を、店頭表示金利よりも割引いてくれる金融機関を紹介します。

金融機関名	代表的な条件	優遇幅
千葉銀行	「子育てにやさしい住まいと環境」(※)として認定された住宅を購入すること	▲1.0%
スルガ銀行ゆうちょ専用支店	住宅ローン契約中に子どもが産まれた場合	子ども1人誕生で▲0.1%

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

第三銀行	高校生以下の子どもを 1人以上扶養していること	扶養する子どもの人数 によって異なる (▲1.0%～▲1.75%)
福邦銀行	18歳以下の子どもが2人以上 いて、福邦銀行口座で子ども手 当を受給していること	扶養する子どもの人数 によって異なる (▲0.1%～▲0.2%)
但陽信用金庫	扶養する子どもが3人以上いる こと	▲0.4%～▲1.425%

(※)「子育てにやさしい住まいと環境」とは、ミキハウス子育て総研が、子育てにやさしい住宅の普及を目的に、住宅の専門家とともに、評価基準を体系化したもの。

2. サービス内容に特典をつけているところ

住宅ローンに付随するサービスに、特典をつけている金融機関を紹介します。

金融機関名	代表的な条件	特典
みずほ銀行	20歳未満の子どもがいること	一定期間、元金返済額を増額できるサービスの手数料が無料
第三銀行	高校生以下の子どもがいること	繰上げ返済手数料無料

みずほ銀行が提供する特典、「返済額増額手数料無料」を活用し、子どもが小さく教育費の負担が軽い期間は返済額を増額することによって、繰上げ返済と同じように利息軽減効果が得られます。また、第三銀行においても繰上げ返済手数料が無料になるので、お金に余裕がある時に気軽に返済することができますね。

3. 自治体が各金融機関と連携して提供しているもの

住民の住宅購入を促進するために、金融機関と連携して、サービスをしている自治体を紹介します。

自治体名	代表的な条件	内容
埼玉県	埼玉県の各市町村が配布する「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を提示すること	金利優遇
	中学生以下の子どもがいること。埼玉県内に住宅を建設・購入すること。住宅専有面積に下限あり。	金利優遇
大阪市	市民税の滞納がなく、小学生以下の子どもがいること。初めて住宅を取得すること。	利子補給

(ご注意)

各金融機関キャンペーン情報は、平成23年6月25日時点で金融機関ホームページ上で確認しているものです。ご検討の際には、実施しているかご確認をお願い致します。

—コラムの無断転写・転載などを禁じます。—

Copyright©2011 Skirr Japan Corporation. All Rights Reserved.

以上、子育て支援サービスのある金融機関を紹介してきました。しかし、子育て世代が住宅ローンを組む時には、サービスがあるからと言って飛びつくのではなく、次のようなポイントをきちんと把握した上で、自分に合った金融機関を選びましょう。

1. 教育費の負担が大きくなる時期も含め、返済し終えるまで無理のない返済額を設定できるか。
2. 繰上げ返済したり、途中で返済額を変更したり、プランを変更する可能性の高い子育て世代。プラン変更の可否と、その際かかるコスト（手数料）にも注目。
3. 金利だけで判断しないで、保証料や団体信用生命保険料、諸手数料などを含んだすべてのコストで考えよう。

***** *****

人生の三大資金と呼ばれるうちの一つ「住宅資金」。金額が大きく、長期間にわたりお付き合いしなければいけない住宅ローンは、できるだけお得に無理なく組みたいものですね。そのためにも契約前には、納得するまで金融機関の比較検討をすることがとても大切です。

《今月のお気に入り曲》

ピアノ協奏曲第3番
／ ラフマニノフ作曲

1996年に各映画賞を総なめにした「Shine(シャイン)」で一躍有名になった曲。ラフマニノフの代表的な曲で、ピアニストに求められる技術力・音楽表現力がとても高いことで有名です。